

平成26年第1回田原市教育委員会定例会会議録

- 1 開会 平成26年1月24日 午後3時00分
- 2 閉会 平成26年1月24日 午後3時48分
- 3 会議に出席した委員
渡邊峰男委員長、金原真人委員、横田 威委員、
嶋津隆文委員
- 4 会議に欠席した委員
山本明子委員
- 5 会議に出席した職員
教育部長 前田和宏
教育部次長兼教育総務課長 中村文紀
給食センター所長 原 猛
学校教育課長 山本克仁
生涯学習課副主幹 鈴木隆広
文化財課長 河辺勝郎
図書館長 豊田高広
- 6 議事日程
別紙のとおり

田原市教育委員会第1回定例会議事日程

日 時 平成26年1月24日(金)
15時00分
場 所 北庁舎3階 302会議室

- 1 会議録署名者の指名
- 2 教育長報告事項
- 3 議題
 - (1) 田原市図書館協議会委員の任命について
- 4 報告事項
 - (1) 教育委員連絡報告事項
 - (2) 学校再編について
 - (3) 給食の停止について
 - (4) 平成26年田原市成人式の出席者について
 - (5) 教育委員会が共催・後援した事業について
 - (6) 嚶鳴教育フォーラムについて
- 5 その他

◎次回教育委員会日程(案)

2月18日(火) 13時30分から
市役所南庁舎 600会議室

開 会 午後3時00分

渡邊委員長

皆さん。こんにちは。

御多用のところ御出席くださいます、ありがとうございます。

山本委員から欠席の連絡を受けております。ただいまの出席委員は4名であります。定足数に達していますので、平成26年田原市教育委員会第1回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

それでは会議規則第14条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。

今回の署名者として、横田委員と金原委員の御兩名を指名させていただきますのでよろしくお願いします。

それでは議題に先立ち、教育長、報告事項をお願いいたします。

教育長報告

嶋津教育長

後の話に関連するものですから、あまり丁寧には申し上げませんが、2つだけ少し簡単に申し上げておきます。

1つは先ほど申し上げましたように、きょう野田が田原中学と一緒になるということ、「それでいいぞ」という提案書、要望書をいただきました。おかげさまでありがとうございます。渡邊さんには特に地元でいろいろ御配慮いただいて、ありがとうございます。新聞記者も6社来たのかな。大きく載るんじゃないのかと。

それが終わってからも長いことインタビューを校区会長と河辺さんがやっていたから、あしたは少し大きめに載るんじゃないかと思っています。やはり野田で一番、彼らがそれを判断した理由としては社会性を維持しなくてはいけないというのがあったのだけれども、直接、あの人たちの話を聞くと部活、部活でバスケの女の子ができないからというので、田原中学に行った。そのことの、その親なんかを含めて、かなり強く言われて、やはり部活がまともにできない学校は、あってはいけない。そんなことがきっかけになって進めました、みたいな話がありましたけれども、そういう何にしても家庭が教育環境については気を使わなくてはいけないと思っていますけれども、負け惜しみで言うわけではないのですけれども、この前、横田さんにも出ていただいたのですけれども、岬の話が一応、伊良湖岬小学校で161分の159賛成で決まった。

そういう点でも土地の問題がこれから少ししんどいですが、中学校の問題、小学校の問題が一応決着ついて、これで中学校の問題について野田が終わって、赤羽根のほうも若戸が動きだしてくれたものですから、そのはね返りを待って、六連が少し動いたりして、そういう点では何が言いたいかというと、議会からもそれから校区からも、とにかく教育委員会は全体像を出せと、学校の。

そういう話があって、私は嫌がってきたわけです。ホップ、ステッ

プ、ジャンプのそういう方式でいきたいと。一斉風呂敷ではなくて。そうでないと、とても体制的にも間に合わないし、困難が生じるということです。結果的にはその選択が第一弾の岬が終わり、そして野田がツーステップ目であり、そしてこれから六連とか赤羽根とか広がっていくという意味においては、このホップ、ステップ、ジャンプ方式が結果的には間違っていなかったのかと思うものですから、記録に残りそうなので、一言、言っておきたいと思っています。

それからもう1つ緊急課題対応プランの話で、いろいろ見ていただいてありがとうございます。今、関係者全員に体協とか校区とかPTAとかみんなに配ったのですが、きょう朝日新聞が来まして今、1時間ほど話をしました。その中でこのようなことを申し上げたものですから、少し頭に入れておいていただければいいと思っていますが、朝日新聞が教育問題の特集を組む。特にスポーツ問題の特集を組んでいきたいということを言っていて、その中で田原市が新しくスポーツ課をつくと。どのような意図でつくるのかという、そのような話がありました。

私は体協の人たちの話を踏まえて健康が大事だとか、金が、健康だと医療介護もお金がかからなくて財政的にも楽だとか、そのような話をしながら、とにかくスポーツを渥美半島の人には好きだし、見るもやるも支えるも。そのことの中でスポーツ課を形あるものとして見せてやっていきたいと。それに合せて2つ目の理由としては、市民体育祭をしたいと。何年かかるかわかりませんが、それもこれも合併問題でぎくしゃくしたものをできるだけ一体感をもたせるためには、みんなと一緒にスポーツをやるというのがいいということで、それも1つあります。

それから統廃合でこれから校区が崩れていったりする。そういう中でスポーツを媒介に校区が新しく固まり、そして校区ごとの対抗試合などもしながら全体的に連帯感をもっていけるような、そういう合併とか統廃合のいわば矛盾点を吸収する意味で、スポーツに力を入れていくということが必要なのではないかと。その1つとして市民体育祭とか、校区対抗祭を積極的にやっていきたいということを話しました。

向こうはそのことも少し扱うということと、もう1つは渥美半島が体を動かすのが好きだという意味では、華山劇とか江崎巡査の劇とか、要するに体を動かして文化を残していくのはすごく面白いので、華山劇とか磯丸劇とか牛首、牛の首、堀切の牛首地蔵の話とか、それから江崎巡査の話とか。それを特集して少し田原の教育、体を使った教育みたいなものを少し連載みたいなものをしてみようかと言っていたので、どこまで使われるかわかりませんが、きょう、そのような経緯の話をしたものですから、新聞にでも載ったときに、その話だったなということで、頭にでも残しておいていただけるとありがたい

	<p>と思います。</p> <p>報告というような話ではないですけど雑談として少し申し上げておきたいと思います。</p> <p>以上です。</p>
渡邊委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの教育長報告事項について、御質問ありましたらお願いいたします。</p>
	<p>(「なし」と言う者あり)</p>
渡邊委員長	<p>御質問もないようですので、教育長報告事項を終わりにして、議題に入ります。</p> <p>初めに議案第1号、田原市図書館協議会委員の任命についてを議題といたします。</p>
図書館長	<p>事務局の説明をお願いいたします。</p> <p>図書館から説明をいたします。</p> <p>田原市図書館協議会の委員が一人、定職の山田ユカリさんが異動されたのに伴いまして退任しまして、その在任期間を改めて別の方を任命をお願いしたいということです。</p> <p>議案を1枚めくっていただきますと、お名前が載っておりますけれども赤羽根中学校の教員、春日晴美さんを新たに委員として任命をお願いしたいというものです。</p> <p>よろしくをお願いいたします。</p>
渡邊委員長	<p>ただいま説明が終わりましたが、御質問等ございましたら、お願いいたします。</p>
金原委員 図書館長	<p>この時期の異動というのは、どういうことがあるのですか。</p> <p>実際には異動はもっと早い時期、4月1日での異動だったのですが、会議そのものが行われておりませんでしたので、この時期にということになりました。</p>
渡邊委員長	<p>よろしいですか。</p>
	<p>(「なし」と言う者あり)</p>
渡邊委員長	<p>御質問もないようですので、お諮りいたします。</p> <p>議案第1号、田原市図書館協議会委員の任命についてを原案どおり可決することに御異議ございませんか。</p>
	<p>(「異議なし」という者あり)</p>
渡邊委員長	<p>御異議ないようですので、議案第1号につきましては、原案どおり可決いたしました。</p> <p>次に報告事項に入ります。</p> <p>初めに教育委員連絡報告事項について、委員の方々、報告事項、よろしく申し上げます。</p>
金原委員	<p>報告連絡事項</p> <p>私は先週、市のPTAの総会に出席させてもらいましたが、大変</p>

学校教育課長

な準備だなど思いましたけど、これは毎年、課長、何年先までも発表の当番が決まっているのですか。

決まっています。統廃合のことがあるので、もう一度年度末に協議をして順番を決めていきたいと思っています。

金原委員

もう少しPTAの父兄さんが手を挙げて意見が出るかと思いましたが、最後の質疑応答で。意外と次の当番校の二人さんしか出なかったということは少し寂しいという気がしましたので、ぜひ活発な意見が出るようお願いいたします。

以上です。

横田委員

私は資料の中にもありますが、和地小学校、堀切小学校、伊良湖小学校の統合準備委員会に2回ほど出させていただきました。感想としては地域の人たちの思いがすごく強いなど。それを教育委員会で酌み取ってうまく答えていく。うまく答えるというのはおかしいですけど、地域の人たちの要望を入れながら答えていくほうが、うまく流れていいような感じを受けました。

それ以外に3小学校の校長先生たちが取り組んでいるのが教育課程部会に私が入っているわけですが、そちらにも出席させていただいて、今後学校が統廃合に向けてどのような取り組みをしているかということについて、3小学校の校長先生と意見を交わしてきました。代表の糟谷先生が中心になって今後、早急にやらなければいけないこと、それからまだまだ先に取り組みというのか、早急にやらなくてもいいようなものについて、具体的に項目を立てて取り組んでいく話し合いをしてきました。

後は金原委員が言ったようにPTAの研究発表会に参加させていただきました。

以上です。

渡邊委員長

私からは、11日に消防の観閲式に出席しまして、12日の成人式も出ました。成人式は落ち着いていた雰囲気よかったですと思いますが、何かもう一工夫、毎年言っているのですが何かあればなというの。いろいろな成人式をテレビでもやっていますが、何かあればなという、出席者もふえるかと思しますので、またいい案がありましたらよろしくお願いいたします。

以上です。

ほかにはよろしいですか。

(「なし」という者あり)

渡邊委員長

ないようですので、次の学校再編の状況についての報告をお願いいたします。

教育総務課長

それでは教育総務課からお願いします。

資料といたしましては12月18日に伊良湖岬の3小学校の統合準備委員会を設置いたしまして開催しましたので、統合準備委員会日より、

それからその下は第2回目の統合準備委員会で提示したものでございます。

第1回目はまず統合準備委員会の役員の構成を選出いたしまして、下に書いてありますように委員長に堀切校区会長、副委員長に和地校区会長を選出をいたしました。

それから先ほど横田委員から話がありました、具体的に総務、地域、PTA、教育課程ということで4つの部会を設けて、細かい調整をしていくという形で進めてまいります。裏面を見ていただきますと各部会の左側に、各部会の名称と実際に調整していく項目を、大きなものも上げさせていただいております。

まず第1回目は先ほど教育長の報告にもありましたように、1回目に新しい小学校名についてということで、伊良湖岬小学校というのを教育委員会から提案をいたしました。その中で伊良湖岬保育園と3小学校の保護者にアンケートをしたらどうかということで、アンケートをした結果、ほとんどの方が伊良湖岬小学校に賛成であるという形でアンケート結果は出てまいりました。1月20日の第2回目の統合準備委員会で校名案を決定をさせていただいております。

それから資料2と書いてあります、第2回目の統合準備委員会では、新たに新設小学校の候補地ということで提案させていただきました。新設小学校の規模は、ここに書いてあるとおり普通学級6、特別支援学級が1、校舎約2,900平方メートル、体育館約800平方メートル、プールということでございます。

それに対してスケジュールは、この間ずっと校区の説明会というか、中でも市の方から示しております、平成31年までに新しい学校を建設して32年移転ということで、示させていただいておりますので、この目標に向けて案を上げさせていただきました。まず1案はもともと伊良湖中学校跡地ということで準備説明会の中でも案を示させていただいたものですから、中学校の問題がなかなか具体的になっていないということで、そういう関係から跡地をそのまま使うというのが、なかなかこの計画ですと難しい状況にあるということで、3案ということで今回上げさせていただいております。

2案は3校区からの要望書の中にありました、渥美運動公園付近ということで、伊良湖岬保育園の南側あたりにということで提案をさせていただいております。それが用地取得2万5,000平方メートル、地権者が約20人強ということであります。造成工事、校舎、体育館などの建設ということで、予算は概算で約16億5,000万円ということで試算をしております。

このメリットとしては中学校の動向によらず事業が進められる。更地からの基本計画が可能。それからデメリットとしては地権者が多く、賠償交渉、農振農地転用手続きに時間がかかる、費用が高くなるとい

うことがございます。この移転目標を上げると地権者が20人強いるということは大変な作業になるかということでございます。

それから3案は岬中北、岬中学校の現在の校舎の敷地の北側に1万平方メートル、1ヘクタール用地を買い求めるという案でございます。これについては地権者が二人であるということ。造成工事、校舎などの建設ということで、体育館は中学校と併用して使っていくということで、ここにも校舎とプールは建設していくということで、費用が約12億円という試算をしております。

メリットとしては2案と同じように中学校の動向によらず授業が進められる。もう1つ大きいのは地権者が少なく迅速な用地取得が可能である。2案と比べて費用が抑えられるということ。4つ目としては小中連携の学校運営が可能であるということです。デメリットとしては地元からの要望書の意向と場所が異なるということがあります。第2回目の統合準備委員会ではこのような用地候補を提案させていただきました。

それからきょう、先ほどから教育長の話の中にもありましたように野田中学校と田原中学校の統合ということで大きな報告がされました。平成28年4月1日よりの統合ということであります。野田が田原中に移るということですので、それに対する、公共交通機関を利用して通学する場合、田原市がその費用を負担をしていただくものとするということで、その交通費の費用負担をお願いしたいということになります。裏面にはもう少し細かくいろいろな要望というか協議してもらいたい項目が上がっております。

それから若戸小学校の学校を考える会ということで、昨日、第1回目の会議を開いていただきました。状況的には小学校の統合はやむを得んかと、皆さんそういった方向で協議をされておりました。具体的に動き出すのは、この3月でPTAの役員もかわってしまうということで、年に2、3回の会議を開いて進めていくというような形で、きょうは終わりました。

簡単ですけども以上です。

渡邊委員長

ただいまの学校再編の状況等について、御質問がございましたらお願いいたします。

金原委員
事務局

それは今、地権者2名というのは畑ですか。

畑です。畑というか、温室が建っています。

横田委員

早まるということはないですか。地権者が二人ということで、32年と言っているけど31年開校とか、そのあたりは。

教育部長

一応今まではずっと32年、32年と言いつけてきましたから、とりあえずまだ32年でいきますけども、用地買収ができさえすれば、あと農地転用だとか農振除外などの手続ができさえすれば、どんどん進めていきます。ですから31年に移転ができるかもしれません。

渡邊委員長

ほかには。

私から前にも質問したかもしれないですが、1校閉校というか、閉めると学校に経費はどれくらい、今かかっているのですか、ざっと。わかりますか。維持費というか。

教育部長

ざっと、経常経費で1,000万円。ただそれに建物だとか償却部分もあるし、それから大きいのは人件費です。人件費は県の支出ですので市には関係ありませんけど、細かいことを言うと、臨時職員だとか用務員だとか、その辺は関係してきます。長い目でみれば建物の修繕料だとか建てる経費だとか、その辺のものが若干かかります。

嶋津教育長

この前、文部省の研究で、2校だか3校が合併すると2億円が浮くという試算が発表しました。それはやはり人件費もあるいろいろなものがあるけれど、市にとっての目に見えてというのは、その1,000万円とか細かい話でしかないのだけど。

渡邊委員長

ほかにはよろしいでしょうか。

(「なし」という者あり)

渡邊委員長

質問もないようですので、次の給食の停止についての報告をお願いいたします。

教育総務課長

資料をお願いします。

前回の校長会で出ささせていただきました給食センターの改善に伴いまして、自校給食をしている給食室を配膳室へ転用する工事というのが3月3日から始まります。そういったことでその間、給食ができないということで基本は各家庭からお弁当を持参してもらうということでもありますけども、お弁当が準備できないという家庭には、弁当を斡旋していくということで、業者が決まりましたので校長会でお話をさせていただきました。期間につきましては3月3日から3月20日。水曜日となっていますけど木曜日の間違いです。14日間。それから斡旋弁当についてということで14回実施いたします。これについては各家庭で、全部頼んでもいいですし、日にちを決めて頼んでもいいということで、各学校で取りまとめしていただくというような話をいたしました。それから弁当代については小学生用が単価1食283円、中学生用が単価1食294円です。この値段の差は御飯の量の差ということで考えていただければと思います。

事業内容につきましては業者と協定を締結して実施をしていきます。献立内容については主食は米、副食については1献立3品以上、献立の作成は業者の栄養士が作成。献立は全校統一。献立表は業者が作成し、市が確認を行い保護者へ配布するという形をとります。衛生管理についてもしっかりやっておくと。

それと食物アレルギー対応については、食物アレルギーへの対応はできないということで、アレルギーのある方はお弁当を持参していただくということです。予約方法については各学校の申し込みという形

をとっていきたいと思っています。それから支払い方法についても各学校で弁当代を徴収していただいて、各学校から業者に支払っていただくという形です。これは参考でトレイを使ってこんな感じのものだということで、見本をつけさせていただきました。御飯については小学校が200グラム、中学校が220グラムという形で実施をしていくということでございます。

以上です。

渡邊委員長

ありがとうございます。給食の停止について、御質問ありましたらお願いいたします。

金原委員

この給食とは関係ないですけど、米食、パン食の割合はどれくらいなのですか。市は。

給食センター所長

週5日のうち3.5日が米食です。1日がパンで0.5が麺というような割合です。

金原委員

パンはこの間の浜松のノロの関係で、パンの業者は田原市は長栄軒ですか。

給食センター所長

長栄軒です。

金原委員

1社。

給食センター所長

1社です。

横田委員

この工事というのは全校、27校ですか。

教育総務課長

自校給食のところだけです。

横田委員

自校給食のところだけですね。

教育総務課長

給食センターから届いているところは通常どおりの。

渡邊委員長

民間業者というのは1業者ですか。

教育総務課長

1業者です。

渡邊委員長

1業者。もう決まっていますか。

教育総務課長

決まりました。東海食膳です。

渡邊委員長

ほかにはよろしいでしょうか。

それでは次にまいります。次の平成26年田原市成人式の出席者についての報告をお願いいたします。

生涯学習課副主幹

お手元に成人式校区別出席者一覧表をつけさせていただいております。

1月12日先ほど委員長さんのお話にもありましたとおり、田原市の総合体育館にて成人式を開催いたしました。新成人591名の参加がございました。全体の対象者数は昨年度に比べて約100人ほど少ないということで、出席率は昨年度とほぼ同じく71.55%という結果であります。ここ数年70数%の出席率であります。今後、次年度以降は、ことしは極端に対象者が100名ほど減りましたが、次年度以降はまた若干ふえて、5年くらいは同じくらいの人数で推移をしていく予定をしております。

式典自体は若干元気のよい成人者の方もございましたけども、無事滞

りなく済みました。先ほど委員長さんからも何かもう一工夫というお話もありましたけども、なかなか、先生のビデオレターだとかスライドの上映だとか案としてはいろいろあるのですが、また新成人の方々にも協力してもらわなければならないこともありまして、あまりお笑い系の催しですと新成人がまたわーっと騒ぎ出してもいけませんので、御意見を伺いまして実行委員会もありますので、そちらのほうで案を練っていきたいと思います。

成人式につきましては以上です。

渡邊委員長 今の成人式について何か御質問ございましたら、お願いいたします。私が思うに、せっかく「ふるさと大使」を何人か選んだので、その辺でボクサーの人とかちょっと来てもらったらいいいのかなど。そういうときに活躍してもらうのもいいのではないかと思いました。

ほかにはよろしいでしょうか。

(「なし」という者あり)

渡邊委員長 質疑等ないようですので、次の教育委員会が共催・後援した事業についての報告をお願いいたします。

生涯学習課副主幹 次に1月17日以降に開催される教育委員会共催・後援を承認した事業という形で一覧表をつけさせていただいております。またお目通しをいただければと思います。

こちらにつきましては以上です。

渡邊委員長 ありがとうございます。ただいま事務局の説明がありました。質問等ございましたら、お願いいたします。

嶋津教育長 文穂会というのは何ですか。

生涯学習課副主幹 日本舞踊です。

文化協会に入っている。前のほうにもあります。

渡邊委員長 よろしいでしょうか。

(「なし」という者あり)

渡邊委員長 質疑等もないようですので、次の嚶鳴教育フォーラムについての報告をお願いいたします。

文化財課長 文化財課から嚶鳴教育フォーラムについてお願いします。

この嚶鳴教育フォーラムは去る昨年(2019年)の10月に中止とさせていただいた嚶鳴フォーラムの関連事業として予定させていただきました。日時は2月14、15日の2日間です。1日目の14日は伊良湖ビューホテルを会場にいたしまして、まず講演会として東洋大学名誉教授、吉田公平先生の御講演を予定しているのですが、その前に地元を代表いたしまして磯丸顕彰会の岡田善広会長さんに伊良湖と磯丸ということで前段の講演をいただきます。

今、調整中ではあるのですが、その後、予定表の中にはあるのですが、教育長会議が裏の写真で載せてあるのが17時15分からの時間帯で予定をしているのですが、この間空白がありますので、この間に

岡田会長さんに伊良湖と柳田国夫という議題で、別の講演会をお願いし調整中であります。お客様方に対して、間があいてしまうということもありまして、2つ目の講演会をこの教育長会議と同時並行で進める予定で調整中でございます。

夜19時から交流会を伊良湖ビューホテルやる予定で進めさせていただきます。

2日目につきましては15日土曜日の午後1時から、午前中は視察研修会が伊良湖、池之原を中心にありますので、午後の予定だけ掲載させていただきました。

中部小学校の体育館で中部小学校6年生による華山劇をまずお披露目いたしまして、その後、作家の童門冬二先生の御講演をいただくという、10月に予定していた流れのような形で展開をさせていただく予定でございます。

こういった予定で案内を差し上げましたが、今のところ外からおいでいただく方々の状況を少し御説明申し上げますと、13市町から出席の予定をいただいております。教育長さんにつきましては代理の教育長さんも含めて、田原を除いて13のうちの8市町から教育長さんがおいでいただけます。関連する職員の方々含めてあるいは、東海市さんと恵那市さんは教育委員さんも含めて全部で60の方がおいでいただく予定であります。

嶋津教育長
文化財課長

13市町も入れて60ですか。恵那と東海市で60ですか。

違います。13市町全てで60人です。田原を除いて60の方が外来者というか来訪者ということで予定をしております。恵那市さんは市民グループというか佐藤一斎という塾がありますのでバス1台でおいでいただくと。東海市さんは嚶鳴塾の市民ツアーの方がおいでいただく予定で、それに教育委員さん方と恵那市さんにあっては一部、議会の方もおいでいただけるというように聞いております。という状況でありますので、ぜひホストのまちとして、ぜひ皆さんにも御協力いただきたいという思いで案内状を差し上げたつもりでございますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

渡邊委員長

嚶鳴教育フォームについて説明がありました。御質問等ございましたらお願いいたします。

質疑等もないようですので、次のその他に移ります。

何かございますか。

(「なし」という者あり)

渡邊委員長

ないようですので、本日の議事等は全て終了いたしました。御協力ありがとうございました。

これをもちまして、田原市教育委員会第1回定例会を閉会させていただきます。お疲れさまでした。

閉 会 午後3時48分